

第40回

「地球温暖化」をはじめとする環境問題がますます身近になる一方で、世界の国々が賛同できる国際枠組みの構築は困難な状況にあります。

このような状況下で対策が急がれる中、国際社会はどのように取り組むべきなのでしょう。

CSRの最先端アメリカでの実体験をもとに日本企業向けのCSRコンサルティングを行うコーポレートシチズンシップ代表の雨宮氏から世界で行われている地球環境問題解決への取り組み等について、ご紹介いたします。



コーポレートシチズンシップ 代表取締役 雨宮 寛氏

スキー場もCSR宣言

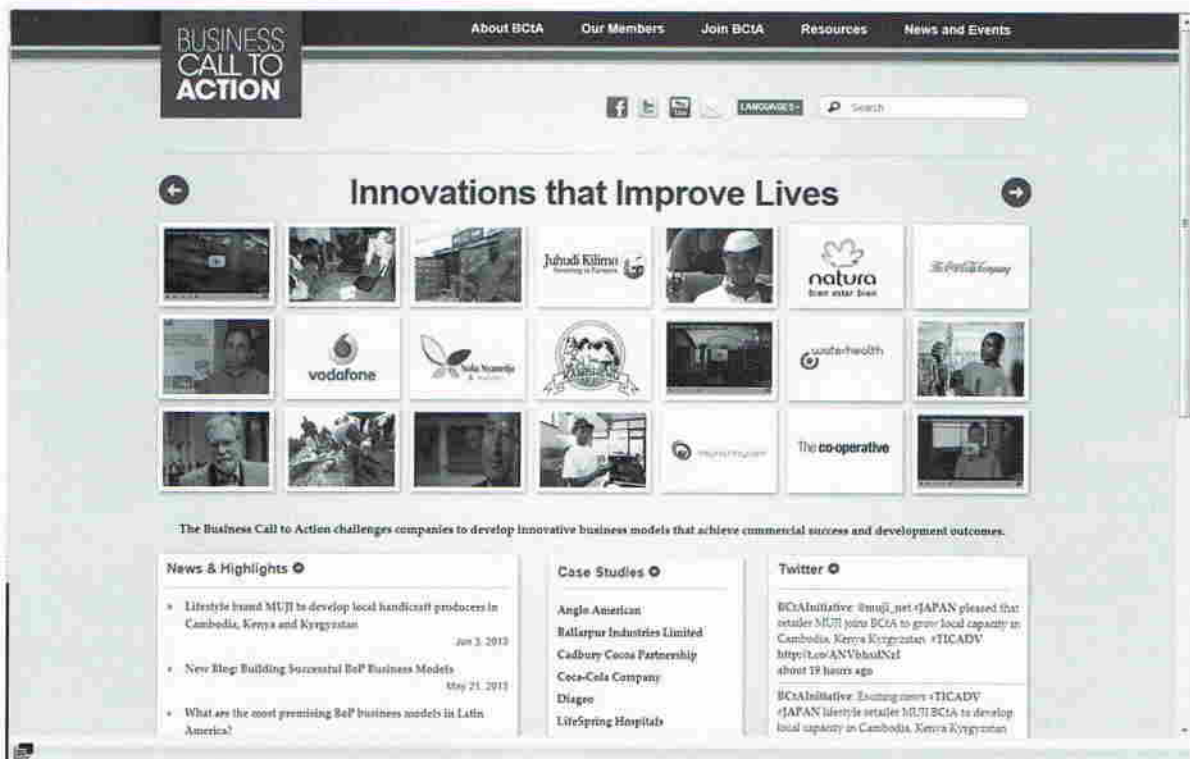
今回は最近発表されたCSRに関する海外の2つのニュースについて報告したいと思います。

まず、本格的な夏が始まるこの時期に季節感の無いニュースになりますが、米国の108ヶ所のスキー場がCSR宣言を行ったというニュースについてです。世界の先進国を中心に大手企業が発行するCSR報告書のガイドラインとして世界的に利用されている指標

にグローバル・レポーティング・イニシアティブ (GRI) があります。このガイドラインの雛形を策定した米NPO法人CERES (セリーズ) がゼネラル・モーターズやナイキ、リーバイスなど40の企業から賛同を得て支援活動「革新的な気候およびエネルギー政策に向けた企業活動」をスタートしました。この活動に前述の108のスキー場が賛同し協力していくことを宣言しました。108のスキー場は、雪の降らないテキサス州やフロリダ州などを除く全米24州に広がっています。米国のスキー場は全米でおよそ16万人の雇用を生み出すスポーツ産業の一つです。スキー市場の年間売上高は約122億ドル (1兆2,200億円。1ドル=100円で計算。) に上ります。今回「革新的な気候およびエネルギー政策に向けた企業活動」に参加を宣言した108のスキー場の売上高は2011/12年の冬季シーズンで約58億ドル (5,800億円) でした。2012/13年の冬季シーズンのスキー客数 (総計) は前年シーズン比で11%増加し5,660万人となる見通しです。これらの数字から、スキー市場は米国の冬季スポーツ産業の主要な市場であることがわかります。したがって、108のスキー場が環境問題に直結する気候変動やエネルギー政策に声を出していくことは非常に重要で、このような運営サイドからの積極的な行動がスポーツ産業の他の市場でも広がっていけば、社会を動かすほどの大きな動きになるのではないかと思います。<sup>1)</sup>



画像1: 「革新的な気候およびエネルギー政策に向けた企業活動」のちらし (出所: <http://www.climatedeclaration.us>)



画像2:「企業行動のきっかけ (BCtA) ウェブサイト」(出所: <http://www.businesscalltoaction.org/>)

印(海外ではMUJIというブランド名で展開)は国内、アジア、欧州、米国で約600店舗を運営しています。商業的成功と社会開発面でのインパクトを両立させるビジネスモデル構築に取り組む企業を支援する組織をオーストラリア国際開発庁、オランダ外務省、スウェーデン国際開発協力庁、イギリス国際開発省、米国国際開発庁、国連開発計画、国連グローバルコンパクト、クリントン・グローバルイニシアティブおよび国際企業指導者フォーラムが協力して設立しました。この取り組みをBusiness Call to Action (BctA: 企業行動のきっかけ) と称し、無印はこの取り組みに参加しています。

無印は環境に優しい自然染色の工場をカンボジアに設立することを最近発表しました。同ブランドでは2012年から環境に優しい自然の染色でつくられた製品を販売しています。そして2015年までにカンボジアで2000平方メートルの染色・縫製工場を建て、300人以上の地元の人々を雇う予定です。また、同ブランドは工場の周辺に蘆を育てる地区を設け、藍色(インディゴ・ブルー)を自然から取り出すことを計画しています。この活動で新たに50人の雇用が生み出される予定です。

無印はカンボジアの他にも東アフリカのケニアと

旧ソ連で中央アジアに位置するキルギスにおいて、地元の生産者や職人さん達との関係を広げ、国際的な品質基準に合う製品を生産する予定です。現在、同ブランドは、JICAの協力により、ケニアではせっけん石を使用した製品を生産し、キルギスではウールのフェルト製品を生産しています。同ブランドでは2015年までにケニアおよびキルギスにおける生産量を8%増加する計画で、カンボジアを合わせた3か国で生産する製品の売上高を2015年には約130万ドル(1億3,000万円)にする計画です。<sup>2</sup>

<sup>1</sup>出所: CSRwire, "More Than 100 Ski Areas Sign Climate Declaration, Calling for U.S. Policy Action on Climate Change", CSR Press Release, 2013年5月29日

<sup>2</sup>出所: CSRwire, "Lifestyle Brand Muji to Develop Local Handicraft Producers in Cambodia, Kenya and Kyrgyzstan", CSR Press Release, 2013年6月2日

## 略歴

コーポレートシチズンシップ代表取締役。DWMアセット・マネジメント: DWM インカムファンズ日本代表。明治大学公共政策大学院兼任講師。CFA協会認定証券アナリスト。NPO法人ハンスオン東京理事。コロンビア大学ビジネススクール経営学修士およびハーバード大学ケネディ行政大学院行政学修士。クレディ・スイスおよびモルガン・スタンレーにおいて資産運用商品の商品開発を担当。2006年コーポレートシチズンシップを創業。「あなたのTシャツはどこから来たのか?」(ピエトラ・リボリ著 東洋経済新報社)「暴走する資本主義」(余震)そして「中間層がいなくなる」(ロバート・ライシュ著 東洋経済新報社)などを翻訳。「アショカDVD・社会起業家シリーズ」監修。